

宮之浦の橋

宮之浦川には東シナ海の河口付近に 2 つの橋がかかっています。大きい方は、1968 年、屋久島の沿岸を巡る道路の建設完了と同時に建てられたもので、車両を通すための橋です。幅が 5メートルに満たない、小さくて優雅な橋は、大きい橋よりも歴史があり、現在は歩行者と自転車限定で利用されています。この橋ができるまで住民が川を渡る方法は船しかなかったため、1930 年の建設完了時には盛大に祝われました。遠く離れた前岳から涼しい風が吹いてくるので、ちょっと涼むのに最適な、夏の夜の人気のスポットです。